機構施設名: 沖縄職業能力開発促進センター 実施機関名: 合同会社ヤオヨロズテック

データ活用

表計算ソフト活用

SNSを活用した情報発信

コースのねらい

広報に用いるSNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス)の利用方法と、ネット炎上が企業及び従業員に与える 損害や被害に関する事例を通してSNSに潜む危険性を理解し、SNSの正しい活用補法と情報発信方法を習 得する。

The state of t			
	「基本項	目」「主な内容」	訓練時間 (H)
	1 SNSの活用	(1) SNSプラットフォームの概要と特徴 ・主要なSNSプラットフォームの特徴、ユーザー層、そしてそれぞれに最適なコンテンツ戦略を紹介します。Facebook、Instagram、Twitter、LinkedIn、TikTokなどのプラットフォームを対象に、それぞれの年齢層や利用動向に合わせた効果的な活用法を解説します。 【演習】異なるSNSプラットフォーム分析演習 (2) ターゲットの特定とアプローチ ・SNSでのターゲットオーディエンスの特定方法、彼らの関心やニーズの理解、およびそのオーディエンスに合わせたアプローチ方法を学びます。そして、データ分析とユーザー行動の洞察を活用して効果的なアプローチを展開について考察します。 【演習】ターゲットオーディエンスのシミュレーション演習 (3) SNS活用事例と拡散する仕掛け ・成功したSNSの事例を分析し、注目を集めるコンテンツの特徴と拡散メカニズムについて考察します。バイラルになるコンテンツの作成法、トレンドを捉える方法、ユーザー参加型コンテンツの効果などを学びます。	2.0
	0 桂却%/=	【演習】バイラルコンテンツ企画演習	
講義内容	2 情報発信	(1)情報発信する内容の組み立て方 ・SNSで情報を発信する際の内容の効果的な組み立て方に焦点を当てます。目的に合わせたメッセージング、ターゲットオーディエンスの関心を引くコンテンツの作成、そして情報の精度と鮮度を保つ重要性を学びます。ストーリーテリングの技術を使って、視聴者の注意を惹きつけるコンテンツをデザインする方法、さらには定期的な投稿計画の立て方も紹介します。これらの要素は、SNS上での情報発信の効果を最大化するために不可欠です。【演習】SNSコンテンツカレンダー作成演習  (2)ビジュアルとテキストの効果的な組み合わせ・ビジュアルとテキストを効果的に組み合わせ・ビジュアルとテキストを効果的に組み合わせて、インパクトのあるSNSコンテンツを作成する方法を学びます。ビジュアル要素が視覚的な魅力を高め、メッセージの理解を容易にするト、フォントの選択、画像とテキストのパランス、そして視覚的な一貫性の維持などについて学びます。また、異なるSNSブラットフォームに合わせたビジュアルとテキストのの場では患動力が増し、より多くのオーディエンスにリーチできるようになります。 【演習】ビジュアルコンテンツデザイン演習  (3)リアクションとフィードバックの分析と活用・SNS上でのユーザー反応とフィードバックの分析と活用・SNS上でのユーザー反応とフィードバックを分析し、コンテンツ戦略を洗練させる方法について学びます。異なるプラットフォームで利用可能な分析ツールの概要と、エンゲージメント率、リーチ、インタラクションなどの主要なメトリクスの解釈方法を紹介します。ユーザーの行動パターンと反応から得られる洞察を活用して、ターゲットとより深く共鳴するコンテンツを作成する方法を探ります。また、ポジティブおよびネガティブなフィードバックをどのように捉え、それに基づいて戦略を調整するかについても議論します。この分析と活用により、コンテンツの効果を最大限に高め、SNSでのプレゼンスを強化することができます。 【演習】SNS分析ツールの活用演習	2.0
	3 SNSの危険性	(1) ネット炎上の事例とその影響 ・SNSにおけるネット炎上の具体的な事例を取り上げ、企業や従業員に与える影響を分析します。誤った情報の投稿、不適切なコメント、または誤解を招く広告がどのように公衆の反感を買い、企業の評判や売上に悪影響を与えるかを詳しく検証します。さらに、これらの状況を避けるための予防策と、もし炎上が起きた場合の対応戦略についても学びます。 【演習】危機管理シミュレーション演習 (2) オンライン評判の管理 ・オンライン評判の管理 ・オンラインマの評判を管理し保護する戦略について学びます。良好なオンラインイージの経持方法、ネガティブなフィードバックや批判に対する効果的な対応策、そして炎上や危機状況時のコミュニケーション計画の立案について解説します。また、定期的な評判監視と、ブランドイメージに影響を与える可能性のある問題の早期発見に重点を置きます。これらの知識と戦略は、オンラインでの信頼と信用を維持し、長期的なブランドの健全性を確保するのに不可欠です。 【演習】評判監視ワークショップ演習 (3) SNSの効果を上げるための利用制限と管理 ・SNSの使用における制限と管理の重要性を解説します。企業におけるSNSがリシーの策定、従業員によるSNS使用の監視とガイドライン、機密情報の共有を防ぐ方法、そして不適切なコンテンツの投稿を避けるための教育を訓練に焦点を当てます。適切な利用管理を通じて、企業のリスクを低減し、プロフェッショナルなオンラインプレゼンスを保持する方法を学びます。 【演習】SNSポリシーの策定演習 (4) 倫理的なSNS使用と法的考慮事項 ・SNS利用における倫理的および法的側面に焦点を当てます。個人情報の扱い、知的財産権の尊重、ヘイトスピーチや差別的な内容の避け方、そして法的責任とその遵守について学びます。また、責任ある投稿のガイドラインと、オンラインでの倫理的な行動を促すための戦略を提供します。これにより、法的な問題を避けつつ、倫理的なオンライン環境を維持する方法を理解します。	2.0
	カリキュラム作成のポイン	合計時間	6.0

## カリキュラム作成のポイント

・利用者視点で身近になったインターネットビジネス、eコマース、SNSを、事業の観点で情報発信、コンテンツ構築・分析のポイントを絞ってイメージしやすいよう視覚的に解説します。実際に自社の課題解決に使えるSNS情報発信について演習を通して修得させ、一方的な知識ではなく、双方向や演習を通じて、現場で実践活用できるようになるための演習を挟みます。

・演習以外にも適時質問をしながら、個人ワークだけでなく、個人で考えた事を他の方に共有する事でインプットした知識を消化し、定着しやすい ように進行します。